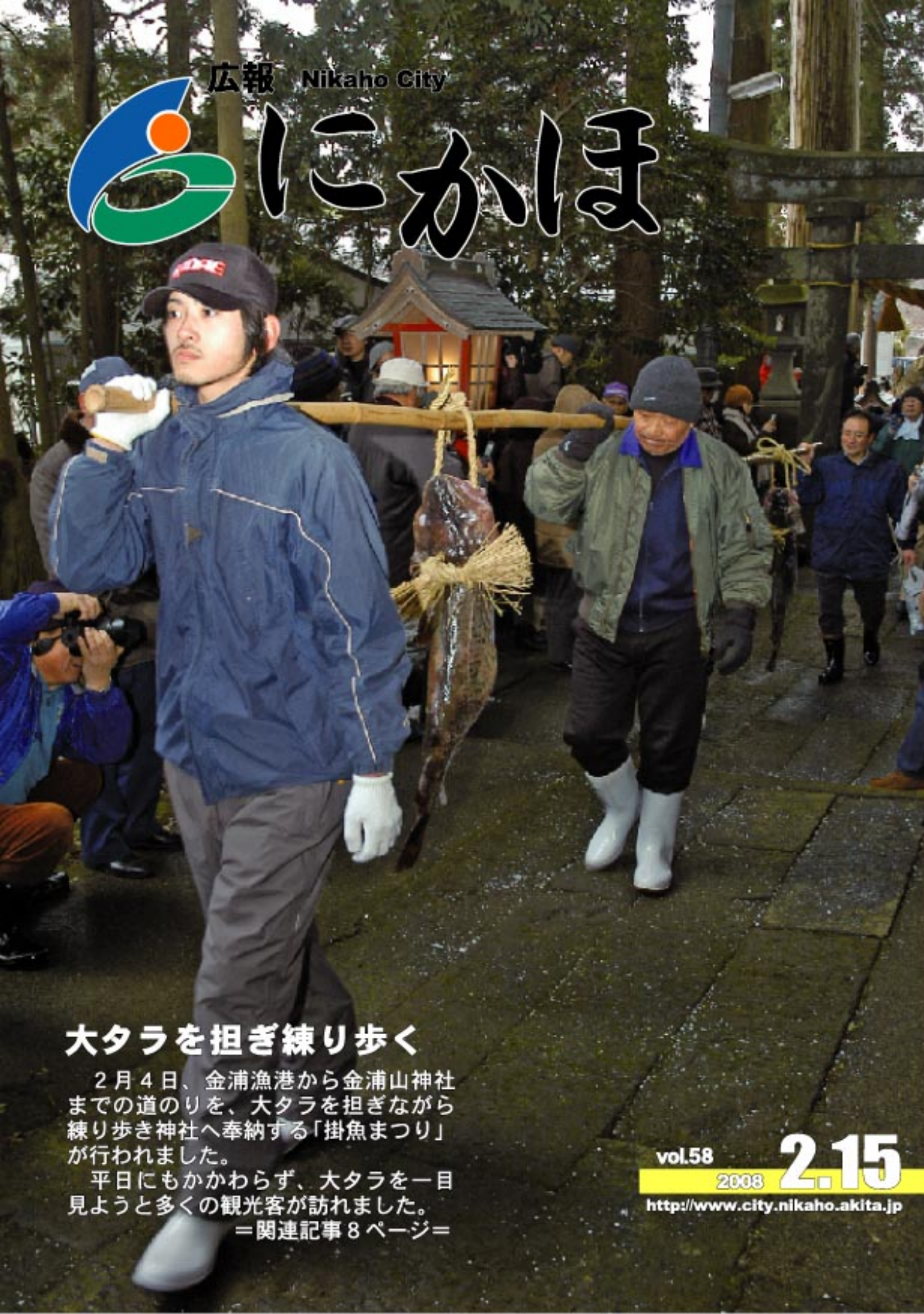




大タラを担ぎ練り歩く

2月4日、金浦漁港から金浦山神社までの道のりを、大タラを担ぎながら練り歩き神社へ奉納する「掛魚まつり」が行われました。

平日にもかかわらず、大タラを一目見ようと多くの観光客が訪れました。

＝関連記事8ページ＝

vol.58

2008

2.15

<http://www.city.nikaho.akita.jp>

仁賀保高校には、東北・北海道にただ一つしかない「情報」の専門学科「情報メディア科」が設置されています。毎月15日号では、その情報メディア科の生徒の皆さんが作った作品を紹介しています。個性豊かで若さあふれる作品の数々をご覧ください。

今月のテーマは現代の映画やTVで欠かせない技術、「実在する物をCGで再現する」です。

再現CG「デジタルカメラ」

にかほ市CMキャラクター「ねむりん」



実在するデジカメをCGで再現しました。CGならば、このような固形物が鉛のようにぐにやりと曲がったり、氷のように溶け崩れたりなど、現実にはあり得ないシチュエーションや絶対に撮影できないような映像も作り出すことができます。



実物

【DATA】

- 制作者名 須田光紀さん(3年生)
- 制作時間 12時間
- 使用ソフト SOFTIMAGE|XSI 4.2
- コメント 金属やプラスチックなど、パーツ毎に微妙に異なる反射や写り込みを細かく設定し、本物に見えるようにシミュレートしました。
レンズやシャッターボタンには、周りの景色が写り込むように画像を貼り付けてあります。



CG

再現CG「お茶のペットボトル」



合成後



合成前

ペットボトルのCGを写真に合成しました。

ペットボトル自体は、実在する物と全く同じ形です。よく見なければCGであることに気付けないような写真が出来上がりました。

さらにこのデータを使えば、ペットボトルが踊ったり跳ねたりするような映像を作ることができます。

【DATA】

- 制作者名 村上奈津子さん(2年生)
- 制作時間 6時間
- 使用ソフト SOFTIMAGE|XSI 4.2, Photoshop CS
- コメント すべての本物のペットボトルと同じに見えるようなCGを作るという作業は、本当に大変でした。また、光と影の設定次第で合成したときの印象が変わるので、微細な調整にも気を使いました。

企画・編集／にかほ市広報委員会 発行／にかほ市役所
〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
☎0184-43-3200(代表) ☎0184-43-7510(直通)
ホームページアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp> 電子メールアドレス info@city.nikaho.akita.jp

広報「にかほ」は、にかほ市ホームページでもご覧いただけます